



【アジア Market 概況】

本日の東京市場では、ドル円は底堅い動きとなりました。朝方は輸出の売りが散見されたことから一時 102.95 円まで値を下げる場面もみられましたが、その後は日経平均が大幅な上昇となったほか、米長期金利が上昇するにつれて次第に下値を切り上げる展開に。一時 103.26 円まで買い戻されています。なお、議事堂に暴徒が乱入するなどの大混乱となった米議会ですが、大統領選の選挙人集計作業が再開されています。日経平均は、寄り付きから上昇。一時 570 円近い大幅な上昇となりましたが、後場に入って東京都のコロナ感染者数が 2000 人を超えていることが報じられると戻り売りに押される動きに。結局、434.19 円高で取引を終えています。

【海外 Market 見通し】

本日の海外市場では、ユーロドルは戻りの鈍い動きとなっています。アジア時間は一時 1.2344 ドルまで値を上げる場面もみられましたが、昨日高値の 1.2349 ドルが戻りの目処として意識されたこともあり 1.2307 ドルまで下押ししています。市場参加者からは「昨日安値の 1.2266 ドルがサポートレベル」との声も聞かれています。ドル円は「一目均衡表転換線の 103.24 円や昨日高値の 103.44 円が目先の戻り目処」として意識されています。今日の経済指標では、18 時 30 分に 12 月英建設業 PMI が発表されます。19 時には 12 月ユーロ圏消費者信頼感指数確定値、11 月ユーロ圏小売売上高、12 月ユーロ圏 HICP 速報値が予定されています。22 時 30 分には 11 月カナダ貿易収支、11 月米貿易収支、米新規失業保険申請件数が公表されます。23 時 30 分にはバーキン米リッチモンド連銀総裁が講演します。24 時には 12 月カナダ Ivey 購買部協会景気指数、12 月米 ISM 非製造業指数が明らかになります。また、翌 3 時にはエバンズ米シカゴ連銀総裁、5 時 50 分にはデリー米 SF 連銀総裁が講演します。

通貨ペア	高値	安値	16:00時点	通貨ペア	高値	安値	16:00時点
USDJPY	103.26	102.95	103.22	AUDJPY	80.55	80.23	80.44
EURUSD	1.2344	1.2307	1.2323	NZDJPY	75.29	75.05	75.18
EURJPY	127.23	126.96	127.20	日経平均	27624.73	27340.46	27490.13
GBPJPY	140.55	140.11	140.35	TOPIX	1837.50	1816.26	1826.30
CHFJPY	117.48	117.23	117.46	上海総合指数	3576.21	3526.62	3576.21
CADJPY	81.47	81.23	81.45	国債10年債利回り	0.0400	0.0300	0.0360

情報提供元：株式会社DZHフィナンシャルリサーチ
 株式会社DZHフィナンシャルリサーチより提供している情報（以下「情報」といいます。）は、情報提供を目的とするものであり、特定通貨の売買や、投資判断ならびに外国為替証拠金取引その他金融商品の投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定はあくまでお客様ご自身の判断と責任において行ってください。情報の内容につきましては、弊社が正確性、確実性を保証するものではありません。また、予告なしに内容を変更することがありますのでご注意ください。商用目的で情報の内容を第三者へ提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容によって生じた如何なる損害についても、弊社は一切の責任を負いません。